

2月度座談会

乙御前御消息

\* \* 地区

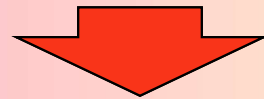
# 背景と大意

- 建治元年 54才 於身延
- 与:乙御前、母・日妙聖人
- 佐渡流罪中の弟子への弾圧
- 日妙は鎌倉から佐渡・身延を訪問
- 強き一念が勝利の因となる
- 今一重の強盛な信心に立て

# 心の固きによりて

妙楽大師

心が固ければ諸天が守護する

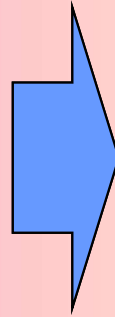


- 心こそ大切なれ⇒信心の心が大切
- 強き信心を持てば諸天善神が守護
- 何をも恐れず勇氣と智慧で強き信を

勝利の因は強き一念にあり

# 神の守り

諸天善神  
妙法実践の人  
を守護する



生命に具わる働き  
宇宙の善なる働き

信心により宇宙それ自体が  
菩薩を守護する働きをなす

諸天の加護を確信して勝利へ前進

# 今一重強盛に

- 今までと同じでは「**惰性**」
- 常に**前進**への**執念**を持ち続けよ
- 月月・日日につより給へ
- **創価三代**は前進と勝利の歴史

**勇気の挑戦・前進への  
執念が不可能を可能にする**

# まとめ

- 固き信心の心こそ勝利の因である
- 諸天は妙法実践者を必ず守る
- 強き一念と確信が加護・勝利の因
- 梵天・帝釈・日天・月天よ、わが身に入  
って力を発揮せよ！

信心・確信・執念で祈り動け  
不可能を可能に！ 諸天も加護